



2021年度 6月号

尚徳福祉会 生麦保育園

あじさいの花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。この時期ならではのカタツムリやあじさいの花などの自然に触れたり、室内遊びを充実させたりしていきたいと思います。室内でも元気に遊んだり、体操をしたりしているので沢山汗をかいている子どもたちです。水分補給を忘れずにしていきます。また室内遊びでは、遊ぶときは思いきり遊ぶ、静かに座って遊ぶ時は落ち着いて行動できるようにメリハリのある保育をしていきたいと思っています。

移動動物園

移動動物園の張り紙を見て「チップだって」「サムソン」「どんなポニーが来るのかな？」と子ども同士で話し、動物たちが来るのを心待ちにしていた子どもたち。当日になり、保育室から動物を見たり羊の鳴き声が聞こえたりすると「メエ～って鳴いたよ」「声がした！」と大喜びで言っていました。ポニーから乗ると少しドキドキしている様子はありましたが、友だちの乗っている姿をよく見て順番を待っていました。順番がくると静かに落ち着いてポニーに乗り、楽しむ姿がありました。ひよこの部屋では、「かわいいけど、怖くて抱っこできない」と言う子が多かったので、保育者がカゴにひよこを入れると優しく触り「触れた！」と喜んでいました。2匹のひよこをカゴに入れている子もいて、くっついている可愛い様子をじっくり見て嬉しそうでした。大人気だったモルモットとうさぎ。「かわいい」「見て！餌食べたよ」と友だちと会話を楽しみながら関わっていました。ヤギ、ヒツジにも沢山、野菜をあげムシャムシャ食べる様子を見て大はしゃぎ。楽しい時間を過ごすことができました。お洋服や野菜の準備など、ありがとうございました。



6月10日は時の記念日ということで、みんなで時計制作をしました。時計を作ることを伝えると「どうやって作るの？」と興味津々。時計の土台は丸く線に沿って切りました。丸く切るのは慣れっこなようですすぐに「できたよ」「次は？」と言っていた子どもたちです。色画用紙の土台は、好きな形に切るように伝えると花やギザギザ、鳥の形を思い浮かべて自分なりに形を切っていました。時計やカレンダーの日付を見ながら、1～12の数字を12枚の紙に書きました。12までの数字があるか確認すると「0がない」と自分たちで気づき、書き足す姿もあり成長を感じました。12までの数字を時計を見て貼ったり、好きな場所に貼ったりした後、モールをつけて好きな時間に♪針を動かすことを楽しむ子どもたちでした。「廊下に飾ったら、素敵な時計屋さんじゃない？」と言っている子もいました。

あいがとうの言葉

保育園で過ごす中で「ありがとう」という言葉が聴こえてくるようになりました。友だちに何か手伝ってもらったときや、優しくしてもらったとき、譲ってもらったときなど言葉で相手に感謝の気持ちを伝えられるようになってきました。「ありがとう」と言ってもらった子もとても嬉しそうです。その中で、友だちのことを思っていることでも、友だちが自分でやりたかったということもあるので、難しいですが双方の気持ちを受け止めながら関わっていきたいと思います。

懇談会では、保護者の方々とお話することができ有意義な時間になりました。ありがとうございました。

